

人材育成	集落コミュ	特產品の活用	都市農村交流	定住促進	バイオマス	農商工連携	地産地消	企業参入
	○	○	○				○	

名称	河合谷の郷即売所
所在地	石川県河北郡津幡町上大田
連絡先	TEL076-288-6704 FAX076-288-6470 津幡町産業建設部農林振興課

## 地域の農林水産物の販売を通じ都市住民と交流

津幡町の北部に位置する河合谷地区は総面積の83%を森林によって占められ、米作を中心とした小規模な農業集落が散在しています。本地域は自然に恵まれた農林業の村として発展してきたが、若者、中堅世代の流出などにより過疎化が進展してきたため「新しい村づくり」を進める必要が生じてきました。

そこで、当地域では、有機米及び花き産地の育成、ブランド化に力を入れ、栽培・加工・出荷・販売・管理までを一体的に整備するため、特産物販売所・食材提供供給施設を建設し地域の農林水産物の販売を通じ都市住民と交流を図ることとしました。

### 1. 具体的な取組内容

地元生産者から  
産物供給  
生産者登録 73名

河合谷の郷即売所

農産物等特產品の販売

河合谷米を活用した加工品製造

クチコミによる来訪

滝の谷靈水

観光資源の活用

消費者

### 2. 導入事業や活用した地域資源

導入事業

- 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金(農林水産物直売・食材提供供給施設)

活用している  
地域資源

- 地元産の米、野菜、シイタケ、山菜 など
- 農産物の加工品、民芸品 など
- 滝の谷靈水

### 3. 取り組みの経緯

#### ○活動のきっかけ

平成12年に道路改良により「滝の谷靈水」が整備された事を契機に、即売所をオープンした。当初は日曜日のみの営業でしたが口コミ等により来訪者が増えたことから、河合谷米や河合谷シイタケなど多くの特産物をいかに消費者に広め地域振興につなげていくことを検討していた。また、都市部からわずか45分と比較的短い時間で豊富な自然を有する河合谷へつながる地理より、この自然環境を生かした地域振興による都市との交流が山村活性化の課題となっていた。

#### ○今後の展開方向

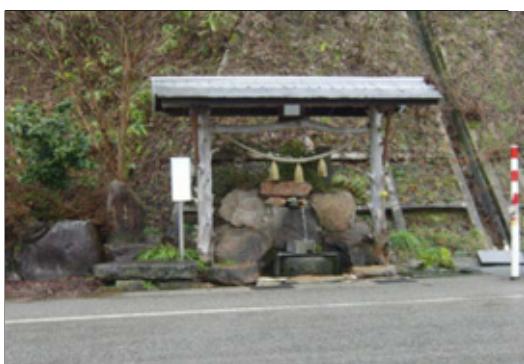
冬期間は青物野菜の入荷が少なく商品の確保に苦労するため、加工品が中心となっている。今後は、育苗ハウス等の活用により冬期間の商品確保にも取り組みたい。



<施設外観>



<野菜>



<滝の谷靈水(近隣観光資源)>



<加工品>

### 4. 期待される地域経済への効果等

新しい観光開発と融合させることにより。広く地域及び産物の良さが理解され、地域を訪れる事により都市住民との交流、観光客の増、就業機会の増等により特産物のPRにもつながり、地域の活性化が図られる。

### 5. 取り組む上で苦労した点、よかつた点

- 即売所の建物と合わせて加工所ができた事から加工物の生産販売を始める事ができた。
- 標高90～100mほどにある中山間地域であり冬期間は駐車場の除雪が大変。
- 冬場の販売物(野菜等)の確保が課題。
- 農作物の生産販売に興味のなかった高齢者の方が多く出荷に参加するようになり、都市部との交流を楽しむようになった。
- 取り組みがテレビなどに取り上げられ、品質の良い河合谷産農産物のPRができた。